

15 ヤマクルマ

(ヤマクルマガイ科)

兵庫県ランク: 地域限定

Spirostoma japonicum

環境省ランク: 指定なし

種の概要

岐阜県・三重県から九州南部にかけて広く分布するが、山陰地方では島根県西部と山口県を除いては、ほとんど確認されていない。雑木林や山地の林床に生息し、他の陸貝が少ない乾燥の進んだ林地にもアツブタガイとともに見られることが多い。殻径11~15mm、殻長6~7mm。平巻き形で、臍孔は広く開口する。殻口は丸く、成長すると唇縁は肥厚する。革質の円錐形をした中空の蓋を有する。殻色は淡黄褐色から淡茶褐色を呈し、殻表面は滑らかで若い個体では鈍い光沢がある。

主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
				○		○	○

県内分布

上郡町、(洲本市、南あわじ市、淡路市)

※括弧内の分布は地域限定貴重種に該当しない。

県内における生息状況及びその他特記事項

新規追加種。淡路島では広範囲に分布し、アツブタガイとともに優先的に生息するなど、四国や岡山県以西の瀬戸内海地域と同様な生息状況である。一方で、中部以西に広範囲に分布するものの、県内の本州側では分布がほとんど空白となり、岡山県境に近い播磨西部でわずかながら生息が確認されているにすぎない。このように、特異な分布様式を示す種であることから、本州側の個体群に関しては地域限定貴重種として扱った。

保護上の留意点

生息環境に特異性がなく、雑木林や人家近くの藪などに生息していることで、保護上の留意点は見出せないが、多くの陸生貝類の好む比較的風通しのよい雑木林を保全する必要がある。



写真提供：増田修



※分布図中の灰色の網掛けは地域限定貴重種に該当しない。



写真提供：増田修

【執筆者】 増田修